



全国学力・学習状況調査「経年変化分析調査」の結果から学力低下が課題となっています。様々な要因が考えられますが、校内研修等で自校の学力向上について議題とし、話し合ってみてください。

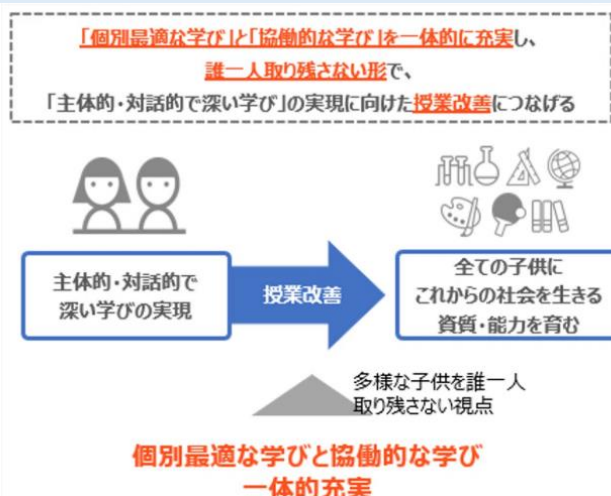
COMPASSでは、これからも皆さんの参考となるよう、学力向上を図るための授業改善の方法や県の事業について取り上げていきます。

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

令和3年1月の中央教育審議会答申「令和の日本型学校教育」で、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」の理念が提唱されましたが、先生方からは、学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」に代わる新しいものなのかとの声が聞かれます。この2つの関係性はどうなっているか知っていますか？



学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の実現を通じて、これからの社会で求められる「資質・能力」の育成を図ることを目的としており、そのための具体的な授業改善の視点として、多様な特性等を有する全ての子供に対し、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を図ることが大切だと示されました。

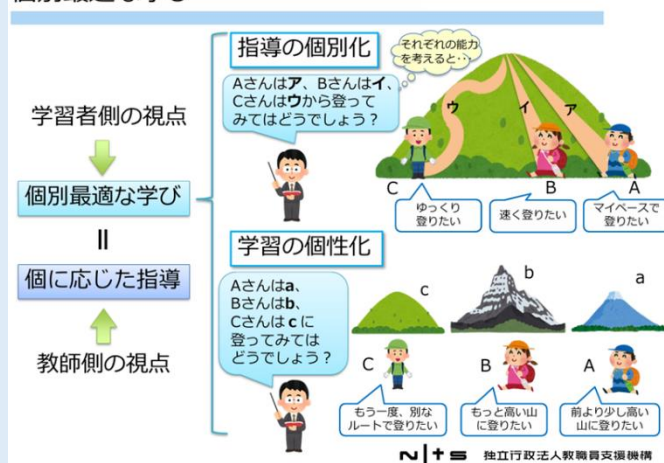


「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」自体が目的ではないのです。上記の答申では、「一人一人の子供を主語にする学校教育の目指すべき姿」を示し、特に「学習者である子供自身が学習を主体的に調整する」という考えを強調しています。「主体的・対話的で深い学び」を通じて資質・能力を育成するという視点に立ち戻って考えることが大切なのです。

(参考文献) 文部科学省 授業づくりnote
サポートマガジン「みるみる」



個別最適な学び



協働的な学び



算数・数学科における具体的な授業実践例は次のページです！

(参考文献) 独立行政法人教職員支援機構
授業・単位づくり編「学力向上の取組」

「達人の授業解説動画」

友達と共有

自分で取り組む

広げ深める



「自分で取り組む」と「広げ深める」の一体的な充実
⇒何を話し合うのか、「視点」が明確な児童同士の対話
⇒友達との対話を受けて、自分の考えを見直す



一斉指導



小学校4年「小数のかけ算とわり算」

児童の思考に応じて、学びが『個別 ⇄ 協働 ⇄ 一斉』と移り変わる様子がよくわかる動画です。

中学校3年「2乗に比例する関数（変化の割合）」

一斉指導を大切にしつつ、様々な場面で友達と確認・共有する生徒の姿がみられる動画です。



教員の授業改善を促進することを目的に、教科指導のポイントを示し、様々な研修等に活用できる「達人の授業解説動画」を公開しています。
(YouTube『千葉県公式セミナーチャンネル』にて限定公開)

「ちばっ子の学び変革」推進事業 研究成果報告書

自分で取り組む

広げ深める



やり直しができるため、簡単に何度でも粘り強く取り組める。

ICTを活用し、様々な考え方を共有して比較検討をする。



デジタル教科書で、図形を分割、回転、移動させるなど何度も試行する個別的な学習。

タブレット端末や電子黒板を使った、グループや全体での協働的な学習。

ICTの活用による主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取組

九十九里町立豊海小学校の令和5・6年度の取組です。「自分で取り組む」から「まとめあげる」までの過程において、ICTの活用を中心とした個別最適な学びと協働的な学びを取り入れた実践が詳しく報告されています。



「ちばっ子の学び変革」推進事業は、各管内の検証協力校が自校の課題解決に向けて、学力向上の取組を行うという事業です。

2年間にわたる各校の取組が、研究成果報告書（写真入りレポート）や実践報告（スライド）などでまとめられ、県教育委員会のHPで紹介されています。



「過去のCOMPASSより」

令和5年 授業実践アイディア例

小学校算数「データの特徴を捉え、考察したり表現したりする学習」
(3年生) [データの活用]



児童が自らの考えをもとに多様な方法で学習に取り組む個別最適な学びを取り入れています。

令和5年 授業実践アイディア例

中学校数学「日常的な事象を数学化し、問題解決の方法を数学的に説明しよう！」(2年生) [関数]



生徒がそれぞれ考えた方法をもとに、他者と考えを共有し合うことで協働的な学びにつながっています。

